

**題名 エコチェック表を活用しよう ～ 標語を作る ～**

1. 学習のねらい

- (1) 私たちの生活は、石油・電力・ガスなどの資源・エネルギーに支えられています。資源・エネルギーを使用することが環境にどのような影響を及ぼしているのかを考え、多消費型ライフスタイルを見直し、実践する心を育くみます。
- (2) きのくにエコプログラムの「きのくにエコスクール基準」に取り組むとともに、標語をつくりながら、地球にやさしい生活について関心を高めます。

2. 実施について

- (1) 実施時期：1年を通して可能
- (2) 実施場所：普通教室
- (3) 指導時数：2時間
- (4) 指導対象：中学年

3. 準備するもの

- (1) きのくにエコプログラム「きのくにエコスクール基準」のエコチェック表（ワークシート、 にしてあります。）
- (2) 短冊（作成した標語を記入できる用紙であれば可能）
- (3) グループ数分使用済の割り箸（割り箸の先に番号をつけ、くじとしておきます。）
- (4) ペットボトル、空き缶等（くじを引く際の入れ物にするため。）

4. 学習の進め方

- (1) ワークシート、 を配布します。
- (2) 4～5人程度のグループを7組作ります。
- (3) グループの代表がくじを引き、各グループのテーマを決めます。  
なお、くじに対するテーマを事前に決めておきます。  
例：1 エネルギー 2 水道 3 ごみ 4 物品 5 学習 6 緑化 7 その他  
(エコチェック表の項目名にあわせても、グループ数に応じて作成しても結構です。)
- (4) グループでくじに対するテーマを発表し、ワークシートを参考にしながら一人ひとつずつ標語を作成し、短冊に書きます。
- (5) グループ内で作成した標語を出し合い、相談してグループとしての標語を決めます。
- (6) (5) で選んだ標語をグループごとに発表します。
- (7) 授業終了後、児童が作成した標語を掲示板等に張り出し、地球にやさしい生活を実践することの大切さを日々確認します。

5. 指導上の工夫・留意点

- (1) ワークシート 「その他」については、学校や学級に合った取り組みの内容を記入して下さい。
- (2) 標語作成後、エコチェックを行い、地球にやさしい生活を実践するよう指導します。
- (3) 個人を中傷するような用語の使用や、差別的な表現がないよう十分気をつけます。

## 【ワークシート】 エコチェック表（学校用先生・児童共通）

学校のかんきょうへの取り組みをみんなでチェックをしてみよう！

テ ー マ	取り組みの内よう（例）	ポイント
①エネルギー	使っていない教室や明るい場所のしょう明をこまめに消す。	
	電気せい品はむだのないよう、こう率よく使う。	
	冷ぼうは28度以上、暖ぼうは20度以下に温度をせつ定する。	
	テレビなど電機せい品を使わないときは、元のスイッチを切る。	
	電気せい品を買うときは省エネにも気を使う。	
②水 道	手あらいや歯みがきのとき、こまめに水を止める。	
	水を使うときは出しっぱなしにしない。	
③ゴ ミ	ゴミは市町村の示したとおりに分べつをする。	
	きゅう食などでは食べのこしをしない。	
④物 品 （用 ぐ）	ものがこわれても、しゅう理して大切に使う。	
	ものを買うときは、よく考えて必要なものだけにする。	
	ものを買うときは、かんきょうにやさしいものを選ぶ。	
	印さつやコピーなど、紙はできるだけうらおもてを使う。	
⑤学 習	かんきょう間だいについてすすんで学んでいる。	
	地球温だん化ぼう止の大切さがわかる。	
	しぜんエネルギーとその大切さについてわかる。	
	3R（リデュース・リユース・リサイクル）がわかる。	
	学校または学級で、かんきょうせいびの委員会をつくっている。	
	年間のかんきょう保ぜん活動の計画を決めている。	
	かんきょう保ぜんのために、学んだことを自分で実行している。	
⑥緑 化	校内には、緑が十分にある。	
	花だんは、よくせいびされている。	
⑦そ の 他		
※その他には、学校や学級に合った取り組みの内ようを書きましょう。		合計
ポイント（合計100点）		

<ul style="list-style-type: none"> <li>・できている = 4 ポイント</li> <li>・まあまあできている = 3 ポイント</li> <li>・少しできている = 2 ポイント</li> <li>・気にしているができていない = 1 ポイント</li> <li>・まったく気にしていない = 0 ポイント</li> </ul>	合計点をチェック
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・85ポイント以上      ごうかく！</li> <li>・84～61ポイント      もう少しだ</li> <li>・60～31ポイント      もっとがんばろう</li> <li>・30ポイント以下      見なおそう</li> </ul>

- ★どうすれば、かんきょうのことを考えた学校ができるか、学級のみんなと話をしよう！  
★かんきょうにいいことをほかにもさがして、どんどん実行しよう！

『きのくにエコスクール基準 平成16年3月』和歌山県教育委員会から作成

# 【ワークシート】 エコチェック表（家庭用）

家庭でのかんきょうへの取り組みを家族でチェックをしてみよう！

テーマ	取り組みの内よう（例）	ポイント
①エネルギー	使っていない部屋や明るい場所のしょう明をこまめに消す。	
	テレビやエアコンをひつようもないのにむだに使わない。	
	冷ぼうは28度以上、暖ぼうは20度以下に温度をせつ定する。	
	テレビなど電機せい品を使わないときは、元のスイッチを切る。	
	冷ぞう庫は、つめこまず、ドアを開ける時間を少なくする。	
	電気せい品を買うときは、省エネにも気を使う。	
	できるだけ、自動車を使わない。	
	お風呂はわかし過ぎず、わけばすぐに家ぞくが続けて入る。	
②水道	手あらいや歯みがきのとき、こまめに水を止める。	
	シャワーなどを使う時間をみじかくする。	
	お風呂ののこり湯を洗たくや水やりなどに使う。	
③ゴミ	ゴミは市町村の示したとおりに分べつをする。	
	食事は食べのこしをなくし、料理するときのゴミも少なくする。	
	買い物ぶくろを持って行き、包そうの少ないしょう品を選ぶ。	
	料理に使った油などは、ふき取ったりして、はい水に流さない。	
④物（用ぐ）品	ものがこわれても、しゅう理して大切に使う。	
	ものを買うときは、よく考えて必要なものだけにする。	
	ものを買うときは、かんきょうにやさしいものを選ぶ。	
⑤学習	家族は地球温だん化ぼう止の大切さをわかっている。	
	家族は3R（リデュース・リユース・リサイクル）がわかる。	
	家族はしぜんエネルギーとその大切さについてわかっている。	
	かんきょう保ぜんのために、学んだことを家族で実行している。	
⑥緑化	木や花を育てている。	
⑦その他		
※その他には、それぞれの家族に合った取り組みの内ようを書きましょう。 合計ポイント（合計100点）		

- |                |          |
|----------------|----------|
| ・できている         | = 4 ポイント |
| ・まあまあできている     | = 3 ポイント |
| ・少しできている       | = 2 ポイント |
| ・気にしているができていない | = 1 ポイント |
| ・まったく気にしていない   | = 0 ポイント |

合計点をチェック

- |            |          |
|------------|----------|
| ・85ポイント以上  | ごうかく！    |
| ・84～61ポイント | もう少しだ    |
| ・60～31ポイント | もっとがんばろう |
| ・30ポイント以下  | 見なおそう    |

- ★これまでの生活を家族みんなでチェックし、かんきょうにやさしい行き方をしよう！  
★ごうかく点ができるまで、何どでもチェックしよう。100点をめざそう！

『きのくにエコスクール基準 平成16年3月』和歌山県教育委員会から作成